



平成 22 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 東リ株式会社
代表者名 取締役社長 柏原 賢二
(コード番号 7971 東証・大証第1部)
問合せ先 常務取締役 管理本部長
吉森 忠重
(TEL. 06-6494-6620)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 2 月 12 日開催の取締役会において、以下のとおり、第三者割当による自己株式の処分を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分要領

(1) 処分期日	平成 22 年 3 月 1 日
(2) 処分株式数	924,000 株
(3) 処分価額	1 株につき 166 円
(4) 資金調達の額	153,384,000 円
(5) 募集又は処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分先	立川ブラインド工業株式会社
(7) その他	処分後の自己株式数 3,616,153 株 (但し、平成 22 年 2 月 1 日以降の単元未満株式の買取・買増分は含んでおりません。)

2. 処分の目的及び理由

当社グループはトータルインテリアメーカーとして、お客様に快適なライフスタイルをご提案するため、きめ細かな商品展開や積極的な販売促進に尽力いたしております。従来の取引先である立川ブラインド工業株式会社との一層の関係強化を図ることは、当社グループのインテリア事業をより幅広く展開することが期待できると判断し、当社の自己株式を譲渡するものであります。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額 (差引手取概算額)
153,384,000 円

(2) 調達する資金の具体的な使途

立川ブラインド工業株式会社も当社割当による自己株式処分を平成 22 年 3 月 1 日に予定しており、調達した資金は即日、同社株式取得に充当する予定であります。

(3) 調達する資金の支出予定時期

平成 22 年 3 月 1 日

4. 資金使途の合理性に関する考え方

今回の自己株式処分につきましては、トータルインテリアメーカーのリーディングカンパニーを目指すという観点から、窓まわり製品に強みを持つ同社との関係を強化することにより、双方のインテリア事業を幅広く展開することが期待できます。グループのブランド力、販売力向上に努めることは当社の企業価値向上に繋がり、ひいては株主の皆様の期待にも応えられるものと考えております。このことから資金使途には合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

払込金額につきましては、最近の株価推移に鑑み、平成 22 年 1 月 12 日から平成 22 年 2 月 10 日までの 1 ヶ月間の東京証券取引所における当社株式の終値の平均値である 166 円と致しました。

なお、当該処分については①取締役会決議日前日の終値 159 円に対するプレミアム率は 4.4%、②同じく直近 3 ヶ月の終値平均 164.56 円に対しては 0.8%のプレミアム率、③同じく直近 6 ヶ月の終値平均 176.92 円に対するディスカウント率は 6.1%となっております。

このように、①から③のすべてに対して、この度の処分価額は市場価格を 10%以上、下回るものでなく、特に有利な処分価額には該当せず合理性があると判断しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の自己株式処分数の発行済株式総数に占める割合は 1.38%、議決権ベースでの株式数に対しては 1.48%であるため、株式の希薄化及び流通市場への影響は軽微であると考えております。

本件は、インテリア事業における関係強化を図ることで企業価値向上に資するものであり、処分株数等の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

(平成 21 年 6 月 30 日現在)

(1)	名 称	立川ブラインド工業株式会社		
(2)	所 在 地	東京都港区三田三丁目 1 番 12 号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 立川 光威		
(4)	事 業 内 容	室内外装関連製品・機械式立体駐車装置等の製造・販売		
(5)	資 本 金	4,475 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1947 年 10 月		
(7)	発 行 済 株 式 数	20,763,600 株		
(8)	決 算 期	12 月 31 日		
(9)	従 業 員 数	1,221 名 (連結)		
(10)	主 要 取 引 先	リック株式会社、株式会社川島織物セルコン、住江織物株式会社		
(11)	主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほコーポレート銀行		
(12)	大株主及び持株比率	有限会社立川恒産 19.83% タチカワブラインド取引先持株会 9.50% 更生保護法人立川更生保護財団 6.41% 立川 溥 2.95% 株式会社三菱東京UFJ銀行 2.67% タチカワ社員持株会 2.56% 三菱商事株式会社 2.27% 株式会社りそな銀行 2.22% 株式会社みずほコーポレート銀行 2.05% 日本生命保険相互会社 2.00%		
(13)	当事会社間の関係			
	資 本 関 係	当社と当社の関係会社は、立川ブラインド工業株式会社株式 90,026 株(間接保有含む)を所有しております。また、立川ブラインド工業株式会社は当社株式 76,000 株を所有しております。 (平成 22 年 2 月 10 日現在)		
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には記載すべき人的関係はありません。		
	取 引 関 係	当社、並びに当社の 100%連結子会社であるリック株式会社等は、同社のブラインド等の製品販売をしております。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(14)	最近 3 年間の経営成績及び財政状態	(単位：百万円)		
	決 算 期	平成 18 年 12 月期	平成 19 年 12 月期	平成 20 年 12 月期
	連 結 純 資 産	30,553	30,746	29,914
	連 結 総 資 産	45,181	44,836	43,579
	1 株当たり連結純資産(円)	1379.45	1390.74	1351.30
	連 結 売 上 高	42,401	42,486	39,162
	連 結 営 業 利 益	1,437	1,633	264
	連 結 経 常 利 益	1,510	1,719	326
	連 結 当 期 純 利 益	539	642	△168
	1 株当たり連結当期純利益(円)	28.16	33.54	△8.82
	1 株当たり配当金(円)	10.00	15.00	10.00

なお、処分先である立川ブラインド工業株式会社は、東証二部の上場会社であり反社会勢力とは関係がないことを確認しております。

(2) 処分先を選定した理由

従来の取引先である立川ブラインド工業株式会社との関係強化は、相互のインテリア事業の拡充が期待できるため、資本面で協力体制を強化することで、当社の企業価値向上に資すると判断したことから、自己株式の処分先として選定いたしました。

(3) 処分先の保有方針

立川ブラインド工業株式会社から株式の保有方針について、中長期的に保有する意向であることを確認しております。又、当社と立川ブラインド工業株式会社との間におきまして、払込期日から2年間において当該株式の全部又は一部を譲渡した場合には、当社に書面によりその内容を通知する旨の確約書を締結する予定となっております。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

立川ブラインド工業株式会社が関東財務局へ提出した直近の有価証券報告書等に記載の売上高、総資産額、現預金等の状況を確認した結果、当該第三者割当の払込みについて問題のないことを確認しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前 (平成 21 年 9 月 30 日現在)		処 分 後	
日本生命保険相互会社	6.81 %	日本生命保険相互会社	6.81 %
株式会社トクヤマ	4.16 %	株式会社トクヤマ	4.16 %
双日株式会社	3.79 %	双日株式会社	3.79 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3.34 %	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3.34 %
株式会社三菱東京UFJ銀行	2.66 %	株式会社三菱東京UFJ銀行	2.66 %
三信株式会社	2.59 %	三信株式会社	2.59 %
日興シティ信託銀行株式会社 (投信口)	2.54 %	日興シティ信託銀行株式会社 (投信口)	2.54 %
帝人テクノプロダクツ株式会社	2.23 %	帝人テクノプロダクツ株式会社	2.23 %
三菱UFJ信託銀行株式会社	2.22 %	三菱UFJ信託銀行株式会社	2.22 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1.85 %	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1.85 %

処分後の大株主および持株比率に変動はございません。

- (注) 1 平成 21 年 9 月 30 日現在の株主名簿を基準に作成しております。
2 上記の持株比率は発行済株式総数に対する比率になります。
3 当社所有の自己株式は上記表には含まれておりません。

8. 今後の見通し

今回の自己株式の処分による当社の連結及び単体の業績への影響は軽微であります。

(企業行動規範上の手続きに関する事項)

本件第三者割当は、①希釈化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものでない(新株予約権又は取得請求権すべてが権利行使された場合であっても、支配株主の異動が見込まれるものではない)ことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条、及び大阪証券取引所の定める企業行動規範に関する規則第2条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

(支配株主との取引等に関する事項)

該当事項はありません。

9. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(連結)

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
連結売上高	100,936百万円	96,641百万円	91,329百万円
連結営業利益	2,200百万円	834百万円	727百万円
連結経常利益	2,128百万円	618百万円	682百万円
連結当期純利益	1,619百万円	152百万円	366百万円
1株当たり連結当期純利益	25.44円	2.40円	5.82円
1株当たり配当金	7.00円	7.00円	7.00円
1株当たり連結純資産	428.12円	402.76円	391.05円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成22年2月12日現在)

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式総数	66,829,249株	100.0%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	—株	—%
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	—株	—%
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	—株	—%

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
始値	434円	334円	181円
高値	465円	343円	206円
安値	290円	174円	126円
終値	341円	186円	172円

②最近6ヶ月間の状況

	平成21年8月	9月	10月	11月	12月	平成22年1月
始値	210円	203円	198円	169円	149円	163円
高値	220円	204円	198円	171円	177円	178円
安値	201円	185円	166円	147円	149円	161円
終値	206円	199円	166円	150円	164円	161円

③処分決議日前日における株価

	平成22年2月10日
始値	159円
高値	160円
安値	158円
終値	159円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

・ 自己株式の処分

処 分 日	平成19年9月7日
処分価額の総額	135,500,000円
処分時における 発行済株式数	66,829,249株
処 分 先	株式会社トッパン・コスモ
当初の資金使途	運転資金に充当
支 出 時 期	平成19年9月
現時点における 充 当 状 況	運転資金に充当いたしました。

・ 自己株式の処分

処 分 日	平成19年7月17日
処分価額の総額	100,170,000円
処分時における 発行済株式数	66,829,249株
処 分 先	ダイダン株式会社
当初の資金使途	運転資金に充当
支 出 時 期	平成19年7月
現時点における 充 当 状 況	運転資金に充当いたしました。

以 上